

## 第二舞台行事予定

6月	名称	公演時間
21日(月)	宝生流教授囃託会	13:10～16:50
28日(月)	宝生流連合会	13:10～16:50

## こども狂言ワークショップ～入門編～

狂言の公演鑑賞と実技指導がセットになったワークショップです。

公演は、狂言の山本東次郎家による(二人大名)と(柿山伏)を解説付きで鑑賞します。

実技指導は、山本東次郎家の山本則俊さんらが3回にわたり、足の運び、扇の使い方、謡など狂言の基礎を実技指導します。

「こども狂言ワークショップ～入門編～」受講後、希望者は来年1月から開催される「こども狂言ワークショップ～卒業編」(有料)を受講のうえ、「横浜こども狂言会」(発表会)にご参加いただけます。

- [日程] ●公演鑑賞 8月1日(日)14時開演  
横浜能楽堂普及公演「こども狂言堂」  
●実技指導 8月3日(火)、4日(水)、5日(木)(全3日)  
各日13時～15時(予定)

[講師] 山本則俊(狂言方大蔵流)ほか

[会場] 横浜能楽堂 本舞台(公演鑑賞)、第二舞台(実技指導)

[受講料] 2,000円 ※公演鑑賞料500円(こども料金)含む

※白足袋持参(こはぜ付きのもの)

[定員] 25人(対象:小学校1年生～中学校3年生まで)

※応募者多数の場合は抽選

### \*申し込み方法\*

下記AまたはBの方法にてお申し込みください。

A: はがきに、①氏名(ふりがな) ②学年 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤保護者氏名を明記し、横浜能楽堂「こども狂言係」までお送りください。(受講者一人につきはがき一枚)。応募締め切りは6月25日(金)必着。

B: 横浜能楽堂ホームページの「お知らせ」ページからお申し込みください。受付期間は6月25日(金)17:00まで。

※応募者多数の場合は抽選を行います。抽選結果は、6月下旬ごろお知らせします。結果のお知らせ後、公演鑑賞のお席のご案内をいたします。

※保護者の方の公演鑑賞券は、受講料に含まれておりませんので、ご希望の場合は、併せてお申し込みください。

※公演鑑賞(普及公演「こども狂言堂」)のチケットは、こども(18歳以下):5月8日(土)正午、おとなのみ:6月12日(土)正午から発売です。座席をお選びになりたい場合は、応募前に公演チケットをお求めいただくことも可能です(抽選結果には影響いたしません)。

※個人情報、当ワークショップ以外の目的で使用いたしません。

※今後の新型コロナウイルス感染状況や政府方針等によっては、日程・内容等が変更となる場合がございます。最新の情報は横浜能楽堂ホームページをご確認ください。

## 施設見学日の受付についてのお知らせ

毎月第二木曜日(10:00・所要時間1時間・ガイド付・無料)に開催しています施設見学は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、事前予約制とさせていただきます。

[受付開始日時]14:00

施設見学日	受付開始日
6月10日(木)	受付中
7月8日(木)	6月11日(金)

[予約方法] 電話・ホームページ

[定員] 20名(先着順)

## 開館25周年記念 身近に親しむ能楽堂

6月26日(土)

1.「芸術監督のミニ講座」

講師: 中村雅之(横浜能楽堂芸術監督)

①13:00～13:30 ②15:45～16:15 (受付は各回の30分前から)

2.「仕舞鑑賞」

出演: 梅若紀彰、川口晃平、内藤幸雄(観世流)

①13:45～14:15 仕舞「羽衣ヶせ」[熊坂]

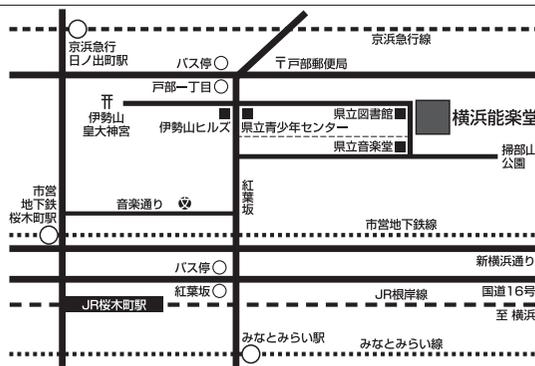
②15:00～15:30 仕舞「羽衣キリ」[襦]

[定員] 各回200名

[参加費] 無料(事前予約)

[申込方法] 受付中

横浜能楽堂は、平成8年6月に横浜市の掃部山(かもんやま)公園内に開館。令和3年6月に25年目を迎えます。このたび25周年記念として、横浜能楽堂を身近に親しんでいただくための催しを感謝の気持ちをこめて開催いたします。「せっかく横浜に住んでいるのだから横浜市の有形文化財について学んでみたい」「今まで機会がなかった伝統芸能に触れてみたい」そんな方にぴったりです。多くの方にお楽しみいただける講座・鑑賞・その他のメニューをご用意しております。



JR「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分/市営地下鉄「桜木町」下車南1出口徒歩12分  
みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分/京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分  
(タクシー利用は各駅とも約5分)

《バス》

バス停「戸部一丁目」

(市営バス:103、292系統)下車徒歩5分

バス停「紅葉坂」

(市営バス:8、26、58、101、105、106系統/神奈中バス:横43、横44、港61系統/

江ノ電バス:大船行、栗木行/京急バス:110系統)下車徒歩9分

※お客様用の駐車場・駐輪場はございません。

お車・二輪車・自転車等でのご来場はご遠慮ください。

## 横浜能楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 Tel. 045-263-3055

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索

検索



# 横浜能楽堂

## 橋がかり

2021年  
6月～7月

6月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
5日(土)	14:00～16:00／4,500円～3,500円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 <a href="#">HP</a> <b>第68回横浜能</b>
7日(月)	休館日
10日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 <a href="#">HP</a> <b>施設見学日</b> (事前予約制)
13日(日)	14:00～15:30／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 <a href="#">HP</a> <b>横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」</b>
14日(月)	休館日
26日(土)	13:00～16:15／無料／横浜能楽堂045-263-3055 <a href="#">HP</a> <b>開館25周年記念 身近に親しむ能楽堂</b>

## 第68回横浜能

6月5日(土) 14:00開演(13:00開場)

狂言「見物左衛門 深草祭」(和泉流) 野村萬能「巴」(喜多流) 中村邦生

[料金] S席4,500円、A席4,000円、B席3,500円

[チケット発売日] 発売中

横浜能は昭和28年に第1回が開催されて以来、約70年近くにわたり市内の能楽愛好者団体である横浜能楽連盟が中心になって開催してきた催しで、今回で68回目を迎えます。

狂言は、賑やかで華やかな深草祭の様子をたった一人で演じ切る「見物左衛門」を和泉流の野村萬、能は、武士の戦いを描いた修羅能の中で女性を主人公とする唯一の曲「巴」を喜多流の中村邦生のシテでお送りします。



能「巴」(喜多流)中村邦生

## 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

6月13日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 中村修一

狂言「入間川」(和泉流) 深田博治

狂言「隠狸」(和泉流) 内藤連

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

「入間の逆さことば」という意味が逆になる方言のやりとりが楽しい「入間川」と、隠れて狸を捕えた太郎冠者と主人との駆け引きが見どころの「隠狸」の2曲を、出演者の解説付きでお送りします。



狂言「入間川」(和泉流) 深田博治 撮影:政川慎治

7月	開演～終演／入場料等／お問合・申込 名称
5日(月)	休館日
8日(木)	10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055 <a href="#">HP</a> <b>施設見学日</b> (事前予約制)
11日(日)	14:00～15:35／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 <a href="#">HP</a> <b>横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」</b>
12日(月)	休館日
18日(日)	14:00～16:30／5,000円～3,000円／加藤045-481-8704 第12回よこはま能の会

## 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

7月11日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 河野佑紀

狂言「寝音曲」(和泉流) 野村万之丞

狂言「蚊相撲」(和泉流) 野村万蔵

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 6月12日(土) 正午より  
(初日は電話・webのみ)

主人に謡を所望されたものの謡いたくない太郎冠者の振る舞いが笑いをさそう「寝音曲」と、蚊の精と大名が相撲で対決する「蚊相撲」を、野村万蔵家をお送りします。



狂言「蚊相撲」(和泉流)

## 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」〈こども狂言堂〉

8月1日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 山本東次郎

狂言「二人大名」(大蔵流) 山本則俊

狂言「柿山伏」(大蔵流) 山本則孝

[料金]おとな 2,200円(全席指定)、こども(18歳以下) 500円

[チケット発売日] 発売中

※おとなのみは6月12日(土)正午より(初日は電話・WEBのみ)

「横浜狂言堂」の特別版。狂言を初めて観る子どもたちでも楽しめる演目を分かりやすく楽しいお話付きでお送りします。

演目は、二人の大名が、鶏や犬、起き上がり小法師のものまねをさせられる「二人大名」と、柿を盗んだ山伏が動物のものまねで何とかごまかそうとする「柿山伏」の2曲です。



狂言「柿山伏」(大蔵流)山本則俊

## 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

8月8日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 茂山茂

狂言「太刀奪」(大蔵流) 茂山あきら

狂言「濯ぎ川」(大蔵流) 茂山茂

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 7月10日(土) 正午より  
(初日は電話・webのみ)

取られた刀を取り返すために主人と太郎冠者が縄を編みながら待ち伏せする「太刀奪」と、気の弱い夫が口うるさい妻と姑の要求から逃れようと知恵を廻らす「濯ぎ川」の2曲を、京都から茂山千五郎家を迎えてお送りします。



狂言「濯ぎ川」(大蔵流) 撮影:政川慎治

## 横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

9月12日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 高野和憲

狂言「狐塚」(和泉流) 中村修一

狂言「宗論」(和泉流) 高野和憲

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 8月7日(土) 正午より  
(初日は電話・webのみ)

日が暮れた田にやってきた主人を太郎冠者と次郎冠者が狐だと勘違いする「狐塚」と、異なる宗派の僧侶二人の言い争いをユーモラスに描いた「宗論」の2曲を、出演者の解説付きでお送りします。



狂言「宗論」(和泉流) 撮影:政川慎治

## 横浜能楽堂特別公演

10月17日(日) 14:00開演(13:00開場)

狂言「二千石」(大蔵流) 善竹彌五郎

能「井筒 物着」(宝生流) 宝生和英

[料金] S席7,000円、A席6,000円、B席5,000円

[チケット発売日] 7月10日(土) 正午より  
(初日は電話・webのみ)

能・狂言の名曲・大曲を堪能していただく特別公演。今回は宝生流20世宗家・宝生和英の出演により、秋の夜の古寺を舞台に、紀有常の娘の霊が在原業平のことを懐かしんで舞う、世阿弥の名作「井筒」をお楽しみいただきます。

また狂言は、「二千石」の謡のいわれを語る主人の語りが見どころの「二千石」を関西の重鎮・善竹彌五郎の出演によりお送りします。



能「井筒 物着」(宝生流) 撮影:亀田邦平

[HP](#)の公演は、横浜能楽堂のホームページでも、チケットをお求めいただけます。

公式ウェブサイト

※貸公演については主催者の都合により掲載していない場合があります。※情報は2021年5月15日現在のものです。